

Mizuho Daily Market Report

2025/10/22

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	151.14	151.93	+1.18	+0.09
EUR	1.1628	1.1600	▲0.0042	▲0.0007
AUD	0.6489	0.6488	▲0.0025	+0.0002
SGD	1.2958	1.2986	+0.0043	+0.0002
CNY	7.1177	7.1247	+0.0032	▲0.0125
MYR	4.2270	4.2298	+0.0033	▲0.0012
THB	32.68	32.76	+0.06	▲0.03
IDR	16587	16590	+15	+15
PHP	58.24	58.23	+0.06	▲0.01
INR	87.93	87.93	+0.00	▲0.87
VND	26341	26343	+0	▲12

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.963%	▲1.7bp	▲6.9bp
日本(10年)	1.663%	▲1.1bp	+0.9bp
ユーロ圏(10年)	2.552%	▲2.5bp	▲5.8bp
オーストラリア(5年)	3.537%	▲2.9bp	▲11.5bp
シンガポール(5年)	1.600%	+1.8bp	+3.0bp
中国(5年)	1.598%	▲0.4bp	+0.8bp
マレーシア(5年)	3.243%	+3.8bp	+4.7bp
タイ(5年)	1.327%	+3.2bp	+8.6bp
インドネシア(5年)	5.339%	▲1.6bp	▲1.3bp
フィリピン(5年)	5.659%	▲0.2bp	▲1.7bp
インド(5年)	6.111%	+0.0bp	▲1.9bp
ベトナム(5年)	3.151%	+0.0bp	+2.2bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	46,924.74	+0.5%	+1.4%
N225(日本)	49,316.06	+0.3%	+5.3%
STOXX50(ユーロ圏)	5,686.83	+0.1%	+2.4%
ASX(オーストラリア)	5,094.85	+0.2%	▲0.3%
FTSTI(シンガポール)	4,381.05	+1.2%	+0.6%
SSEC(中国)	3,916.33	+1.4%	+1.3%
SENSEX(インド)	84,426.34	+0.1%	+2.9%
JKSE(インドネシア)	8,238.08	+1.8%	+2.1%
KLSE(マレーシア)	1,616.83	+0.6%	+0.3%
PSE(フィリピン)	6,093.53	+0.2%	+0.3%
SETI(タイ)	1,290.72	+0.5%	+1.9%
VNINDEX(ベトナム)	1,663.43	+1.6%	▲5.5%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	295.41	▲0.4%	+0.3%
金	4,125.22	▲5.3%	▲0.4%
原油(WTI)	57.82	+0.5%	▲1.5%
銅	10,593.28	▲0.7%	▲0.4%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	149.10	—	152.80
EUR/USD	1.1270	—	1.1900
AUD/USD	0.6385	—	0.6780
USD/SGD	1.2760	—	1.3080
USD/CNY	7.1000	—	7.1490
USD/MYR	4.1700	—	4.3130
USD/THB	30.50	—	33.15
USD/IDR	16400	—	16800
USD/PHP	56.10	—	59.05
USD/INR	86.70	—	89.60
USD/VND	26,200	—	26,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact

Mizuho Bank Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は150円後半でオープン。オープン直後は片山さつき氏の財務相指名報道を受けて積極財政期待の剥落からやや円が買われたが、その後は本日午後1時から予定されていた首班指名選挙を控え上昇。一回目の投票で高市氏が過半数を獲得し首相に指名されたことを受けて円が売られてドル円は上昇。結局151円台半ばで海外時間に渡った。アジア通貨は対ドルで総じて小幅安。米中貿易摩擦が緩和するとの見方からリスク選好ムードが相場を牽引した。

海外時間のドル円はオープン直後に米金利の低下に伴い151円前半まで下落する場面もあったが、その後は米株の堅調な展開等を受け151円後半まで反発。午後は新規材料が見当たらない中、151円後半での狭いレンジ推移が続き、クローズした。

【金利】

昨日の米金利は低下。特段ヘッドラインも少ない中、超長期中心にブルプラントが継続。FOMCを来週に控え、利下げ期待が高まっていることから債券は買い合いが優勢となっている。米10年債利回りは前日比▲1.7bpの3.963%となった。

【予想】

本日のドル円は円安方向で推移することを予想。高市新首相が選出されたことを受け、財政緩和策が予想されることから円売り合いが優勢となることをを想定。昨日は152円台を試したあと151円台後半での推移が継続したが、152円を超えてくれればさらに上値を追う展開になると予想する。

【本日の予定】

(日本) 9月 貿易収支
(日本) 輪番 1-3y、3-5y、10-25y
(アジア) 9月 マレーシア CPI
(アジア) 9月 韓国 PPI
(アジア) インドネシア 金融政策会合
(アジア) 休場 イト
(欧州) 8月 英 住宅価格指数
(欧州) 9月 愛 PPI
(欧州) 9月 英 CPI / PPI / 小売物価指数
(欧州) 独 国債入札(7Y)
(米国) MBA住宅ローン申請指数
(米国) 国債入札(20Y)